

# ともに考える「いのち」の未来

## — 先端生殖細胞研究と社会をつなぐ国際対話 —

Envisioning the Future of Life Science Research Together with Patients and the Public

— Stem Cell Research and the Questions It Raises About Life and Humanity

生殖に関わる生命科学技術の進展は、私たちの「いのち」や家族観、社会のあり方に深く関わる問いを投げかけています。本国際ワークショップでは、日本、オランダ、オーストラリア、スイスの研究者が集い、現在の IVG (in vitro gametogenesis) 研究の進展状況や、この研究に関する倫理・法・社会的な側面 (ELSI) について、国際的な視点から議論を行います。

### 2026年3月5日(木) 10:00 - 17:00

**場所** 大阪大学中之島センター

〒530-0005 大阪市北区中之島 4-3-53

**登壇者** (使用言語 日本語 / 日英同時通訳あり)

**Megan Munsie** (The University of Melbourne)

**Nienke de Graeff** (Leiden University)

**Alessandro Blasimme** (ETH Zürich)

**加藤和人** (大阪大学大学院 医学系研究科)

**林克彦** (大阪大学大学院 医学系研究科)

**斎藤通紀** (京都大学大学院 医学研究科)

**小川毅彦** (横浜市立大学 医学研究科)

**由井秀樹** (理化学研究所 生命医科学研究センター)

G-STEP プロジェクト市民パネル参加メンバー ほか

**お申込み** (定員 50名)

参加申し込みURL (申込締切:3月2日(月)正午) <https://forms.gle/QAwrQbe3gSD8bbN28>

お問合せ 大阪大学 大学院医学系研究科 医の倫理と公共政策学

email [g-step@eth.med.osaka-u.ac.jp](mailto:g-step@eth.med.osaka-u.ac.jp)



主催 JST社会技術研究開発事業「患者市民参画に基づくヒト幹細胞由来の生殖細胞研究のELSI対応とガバナンス<G-STEPプロジェクト>」(代表:加藤和人)